

明治から活躍して116年！

せんどうひらこうもん

船頭平閘門



愛知

— 今も利用され、愛される歴史的遺産 —

明治35年の完成から116年、明治の先人たちが築き上げた
国指定重要文化財「船頭平閘門」は、
今も木曾川と長良川を行き来するために利用されています。

船頭平閘門は船頭平公園内において、木曾三川の貴重な治水史料が
展示してある「木曾川文庫」も併設されており、小学4年生を
中心とした社会見学や、遠足など年間約2,200人以上の利用があり
大人から子供まで楽しく学ぶことができます。
(＊ガイドによる見学には事前予約が必要です。)

愛西市観光協会による「木曾川観光船」も運行されており、
ボランティアガイドによる船上からの説明と併せて、
船頭平閘門通過を体験して頂くことができます。

なお、近くには土木学会推奨土木遺産「木曾川ケレップ水制群」や
「森川花はす田」といった見所もあります。

ご予約やその他お問い合わせは、次のところまで。

【船頭平閘門及び木曾川文庫の見学】

木曾川下流河川事務所 河川公園課 TEL0594-24-5719
HP

http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/sisetu/reserve_new.html

見学受入時間:9:00~17:00

【木曾川観光船について】

愛西市観光協会 TEL0567-55-9993(木曜定休)

HP <http://www.aisaikankou.jp/wgs/blog/fp/17/>



船頭平閘門見学中の小学生と、観光船の閘門通過の様子

「木曾川ケレップ水制群」(空撮)



船頭平閘門 全景(空撮)



木曾川文庫(外観)



初夏に蓮の花が咲く誇る
「森川花はす田」

写真撮影で
人気の
スポット



インフラ
ツーリズム